

(第1期)知立市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略
総括評価報告書

2020年度
(令和2年度)

知立市

評価基準

■第1期にあたる知立市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、第1期知立市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略という。)では、本市が目指す将来人口推計を設定した。

また、総合戦略として基本目標1～4を定め、それぞれに数値目標を設定した。

さらに、一部施策には重要業績評価指標(以下、KPIという。)を設定した。

これらの数値目標及びKPIの評価基準は、下記表1のとおりとする。評価の決定は、目標値と2019年度実績値とを比較して実施する(単年度での比較がそぐわないものはこの限りではない)。

表1 数値目標及びKPIの評価基準

評価	説明
A	数値目標及びKPIを達成。すなわち、数値目標及びKPIの達成状況が100%以上を目安。
B	数値目標及びKPIを概ね達成。すなわち、数値目標及びKPIの達成状況が75%以上100%未満を目安。
C	数値目標及びKPIをやや未達成。すなわち、数値目標及びKPIの達成状況が50%以上75%未満を目安。
D	数値目標及びKPIを未達成。すなわち、数値目標及びKPIの達成状況が50%未満を目安。
	本報告書作成時点で、数値目標及びKPIの測定が困難。

(第1期)知立市人口ビジョン推移

(1)総人口の推移
(資料:国勢調査)

年	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	3035	2040	2045
人口 (実数)	20,542	26,800	41,896	47,209	49,432	50,506	54,059	58,578	62,587	66,085	68,398	70,501						

(資料:知立市人口ビジョン シミュレーション2)

年	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
人口 (実数)											68,398	70,055	71,169	71,722	71,942	72,164	72,342	72,222

(資料:社人研 平成30年推計)

年	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
人口 (実数)												70,501	72,002	72,870	73,246	73,172	72,706	71,942

(2)年齢3区分別人口の推移(資料:国勢調査)

年	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
総人口	49,432	50,506	54,059	58,578	62,587	66,085	68,398	70,501						
年少人口 (0~14歳)	13,311	11,996	10,297	10,445	10,845	10,891	11,279	10,164						
生産年齢人口 (15~64歳)	33,255	35,044	39,409	42,576	44,420	45,597	46,184	45,714						
老年人口 (65歳以上)	2,848	3,432	4,269	5,543	7,315	9,257	11,279	13,414						

(3)出生死亡・転入転出推移(資料:住民基本台帳に基づく人口・人口動態・世帯数)

年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
出生	869	782	721	882	838	855	779	816	808	849	793	760	790	781	752	712	720
死亡	380	354	363	329	378	396	393	442	412	453	453	491	490	455	539	544	541
転入	4,709	5,183	5,526	5,343	5,551	5,612	4,973	4,704	4,959	4,946	4,644	4,627	5,351	5,517	5,957	6,550	6,182
転出	4,526	4,119	4,934	4,961	4,956	5,562	5,870	4,932	4,506	4,790	4,667	4,756	5,059	5,396	5,485	5,800	6,260

(4)総人口の推移に与えてきた自然増減と社会増減の影響(資料:住民基本台帳に基づく人口・人口動態・世帯数)

年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
自然増減	489	428	358	553	460	459	386	374	396	396	340	269	300	326	213	168	179
社会増減	183	1,064	592	382	595	50	-897	-228	453	156	-23	-129	155	121	472	750	-78
人口増減数	672	1,492	950	935	1,055	509	-511	146	849	552	317	140	455	447	685	918	101

(5)合計特殊出生率の推移(資料:人口動態調査)

年	1998-2002	2003-2007	2008-2012	2013-2017	2018-2022
合計特殊出生率	1.64	1.7	1.79		

(第1期)知立市人口ビジョン 総括評価報告

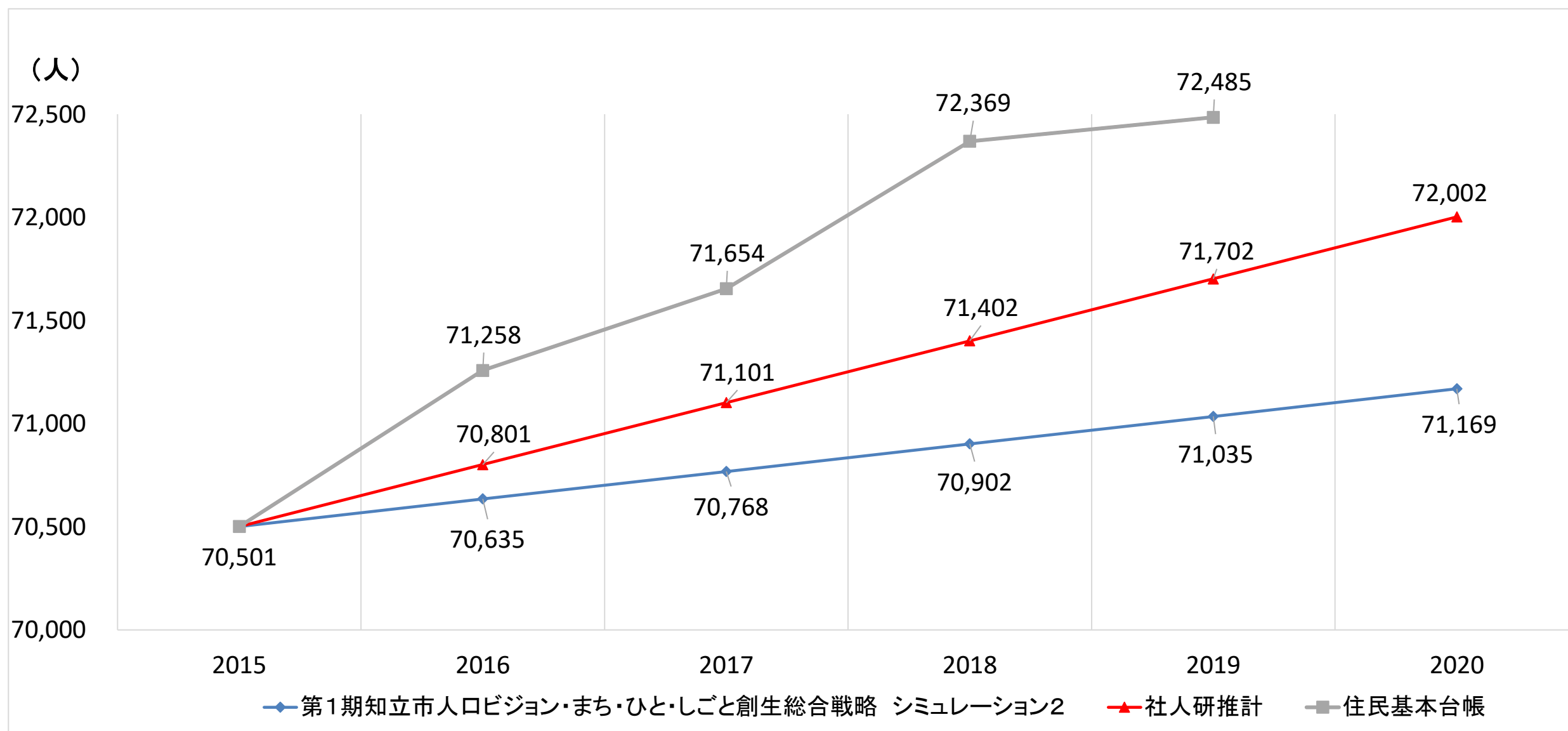
■第1期知立市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略では、本市の人口移動における大幅な転出超過が見られる年齢(0～4歳→5～9歳、30～34歳→35～39歳、35～39歳→40～44歳)の移動率を3割向上させ、2060年に総人口7万人を維持できる将来人口推計である「シミュレーション2」を目標に掲げた。また、国立社会保障・人口問題研究所(以下、「社人研」という。)は、2018年3月に本市の人口推計を公表している。そこで、「シミュレーション2」における2015年と2020年との差から、単年での総人口の目標を算出し、社人研推計との比較を行った。その結果は表2及び図1のとおり。

表2 2015年～2020年における「シミュレーション2」と社人研推計との比較

推計	2015	2016	2017	2018	2019	2020	評価
シミュレーション2	70,501	70,635	70,768	70,902	71,035	71,169	A
社人研推計	70,501	70,801	71,101	71,402	71,702	72,002	

※シミュレーション2における2015年は国勢調査実績値。シミュレーション2及び社人研推計における2016～2019年は、2015年と2020年との差を案分し算出。

図1 2015年～2020年における「シミュレーション2」、社人研推計及び住民基本台帳



※シミュレーション2及び住民基本台帳における2015年は国勢調査実績値。シミュレーション2及び社人研推計における2016～2019年は、2015年と2020年との差を案分し算出。住民基本台帳は各年10月1日時点。

■(参考)「シミュレーション2」は、本市の人口移動における大幅な転出超過が見られる年齢(0～4歳→5～9歳、30～34歳→35～39歳、35～39歳→40～44歳)の移動率を3割向上させている。その年齢について、社人研推計との比較を行った(2020年時点)。その結果は表3のとおり。

表3 2020年における「シミュレーション2」と社人研推計との転出超過年齢での比較

推計	年齢層				
	0～4歳	5～9歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
シミュレーション2	3,517	3,660	4,981	5,195	4,975
社人研推計	3,461	3,130	5,192	5,001	4,985

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

基本目標1:しごとをつくり、安心して働けるようにする

数値目標	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	基本目標の評価
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度			
就業者数	35,036人(2010年)		35,608人(2015年)				36,500人(2020年)	

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度				
創業及び事業継承への支援	経済課	創業支援者数	73件(年間)	55件	49件(年間)	31件(年間)	28件(年間)	22件(年間)	125件(年間)	・窓口相談(2015~2019) ・週末創業個別相談会(2015~2019) ・セミナー(2015~2018)	D
		創業者数	20件(年間)	8件	4件(年間)	9件(年間)	6件(年間)	18件(年間)	40件(年間)	・窓口相談(2015~2019) ・創業個別相談会(2015~2019) ・セミナー(2015~2018)	D
ふるさと納税の推進	各課	ふるさと納税額	37万円	4,295万円(年間)	11,248万円(年間)	6,440万円(年間)	4,321万円(年間) (市制50周年事業 GCF426万円を含む。) ※除く場合3,895万円 (年間)	4,813万円(年間)	5,000万円(年間)	2015 ・返礼品の拡充(1品目→42品目) ・ふるさと納税額の増加(370,000円→42,945,502円) 2016 ・平成28年熊本地震に対する災害支援寄附の受付 ・復興支援として宮城県七ヶ浜町特産品を活かした返礼品の拡充 ・市内事業者の活性化のため、営業による返礼品数の増加 2017 ・寄附の目的及び目標額を明確にしたGCF事業の取組を開始 ・山車修復プロジェクトを実施し、目標額7,000千円のところ、43件 5,264千円の寄附があった。 2018 【企画政策課】 ・市制50周年事業に係るGCF事業の取組を開始 【財務課】 ・寄附者、返礼品等の管理システムを導入し、返礼品の発送等を 直営とすることで、代行業者手数料等の事務費を削減した。 2019 【企画政策課】 ・市制50周年事業に係るGCF事業の取組を継続実施 ・企業版ふるさと納税で1,000千円の寄附があった。 【財務課】 ・地方税法に基づく指定を受けるとともに、同法令による規制内容 を踏まえ、適合すると判断したカホン、ベッド等について、返礼品と して復活させることとした。	B
商店街活性化支援	経済課	-	-	-	-	-	-	-	-	2015 ・知立駅周辺商店街統合支援 ・街路灯電灯料補助 ・街路灯整備補助 2016 ・知立駅周辺商店街統合支援 ・街路灯電灯料補助 ・市営駐車場電光掲示板整備補助 ・知立ブランド特産品創出事業 ・知立ブランド特産品認定事業 ・知立市観光振興計画策定事業 ・知立ブランド特産品情報発信事業 2017 ・街路灯電灯料補助 ・空き店舗を活用した観光交流センター開設準備 2018 ・街路灯電灯料補助 ・空き店舗を活用して観光交流センターを開設し、商店街の活性 及び観光の拠点として運営に取り掛かった。 2019 ・街路灯電灯料補助 ・空き店舗を活用して開設した観光交流センターにて、知立ブラン ド特産品のPR及び試食会イベントを実施した。	-
知立駅北地区市街地再開発事業等の推進	まちづくり課	-	-	-	-	-	-	-	-	・再開発ビル完成に向けての組合補助及び組合支援(2015~ 2017) ・組合補助及び組合支援を実施し、2019年1月に再開発ビルの竣 工を迎えた。(2018)	-

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

基本目標2:新しいひとの流れをつくる

数値目標	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	基本目標の評価
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度			
年間の人口移動総数	—	社会増へ転換 増加人数341人	社会増 増加人数121人	社会増 増加人数472人	社会増 増加人数750人	社会減 減少人数78人 <2015～2019合計> 自然増1,186人 社会増1,420人	社会増へ転換・維持	B

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度				
シティプロモーションの推進	企画政策課	シティプロモーション 特設ホームページの閲覧数	0	1,599件(月平均)	1,013件(月間)	740件(月平均)	425件(月平均)	348件(月平均)	700件(月平均)	2015 ・シティプロモーション特設ページ開設 ・シティプロモーション動画作成 ・Facebookページ「かえるまち知立」開設 ・全国移住ナビ登録 2016 ・Facebookページ「かえるまち知立」の運用 いいね!数(498人) ・職員PR動画の作成 ・かえるまち知立のロゴ作成 2017 ・Facebookページ「かえるまち知立」の運用 いいね!数(564人) 2018 ・民間事業者と協働でシティプロモーションパンフレットの作成を行い、知立市の紹介と知立駅北地区第一種市街地開発事業によるマンション販売の広告を掲載 ・Facebookページ「かえるまち知立」の運用 いいね!数(598人)。閲覧数は月平均3,445件 ・知立市&ちりゅっぴPR部長を委嘱 2019 ・シティプロモーション動画作成 ・Instagramアカウント「かえるまち知立」の開設 ・Facebookページ「かえるまち知立」の運用 いいね!数(633人)。閲覧数は月平均2,573件 ・(公社)愛知県宅地建物取引業協会 碧海支部と「地方創生に関する連携協定」を締結	D
		30～39歳の移動率(転入者の割合)	—	/	/	/	/	/	30%向上	/	
企業誘致の推進	企業立地推進課	—	—	—	—	—	—	—	・愛知県と合同で企業訪問を実施(2015～2019) ・企業誘致プロジェクト会議の実施(2015) ・企業立地を推進するための専門部署として、企業立地推進課を新設(2018) ・企業ニーズ把握のためのアンケート調査の実施(2019)	—	
インターン受け入れの推進	総務課	—	—	—	—	—	—	—	・大学生インターンシップ受け入れ(2015～2019) ・大学キャリアセンターへの呼びかけ(2016～2019) ・中学生、高校生の職場体験の受け入れ(2016～2019)	—	
市マスコットキャラクターの活用推進	経済課	—	—	—	—	—	—	—	・LINEスタンプ販売(2015～2019) ・各種イベント参加(2015～2019) ・着ぐるみ貸出(2015～2019) ・デザイン無償使用制度(2015～2019) ・ちりゅっぴサポーターズ制度(2015～2019) ・ふるさと納税への活用(2015) ・シティプロモーションビデオへの活用(2015) ・JIMOきやら総選挙、ゆるキャラグランプリエントリー(2016)	—	
キャリア教育の推進	学校教育課	—	—	—	—	—	—	—	・中学生の職場体験学習や、地域の方による生き方指導・教育を行うことで、地元への愛着や地元への進学、就職の意識を高めた。(2015～2019) ・小学校において、発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育を推進した。特に、八ツ田小では、県の「魅力あるあいちキャリアスクールプロジェクト」推進事業を受け、地域講師に学ぶ体験活動や講話を通して、考えを深める授業実践を行った。(2017) ・小学校においても、発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育を推進した。(2018～2019)	—	

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度				
三河知立駅移設に伴う北部まちづくりの推進	都市開発課	-	-	-	-	-	-	-	-	・知立連続立体交差関連事業(2016~2019)	-
大学生・高校生等との連携事業の推進	各課	-	-	-	-	-	-	-	-	<p>【協働推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知大学の学生による広報ちりゅうへの原稿作成についての協議とスケジュール確認(2018~2019) ・市内の高校生に一日人権擁護委員の委嘱及び人権啓発活動の依頼(2015~2019) <p>【企画政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知大学と連携し、藤田屋の新大あんまき開発事業を実施(2017~2018) ・知立東高校による県立高等学校教育課題研究指定校事業への協力(2017~2019) ・愛知大学との包括協定を締結し、連携事業を検討(2018) ・知立高校と連携し、知高生による市役所見学及び関係課へのヒアリングを実施(2018) ・愛知教育大学と連携し、移住・定住促進のための共同研究を実施(2019) <p>【福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UR都市機構と知立市及び名城大学間における連携事業の検討(2017) ・UR都市機構と知立市及び名城大学間における連携協定に基づき、知立団地において「みんなのリビング」プロジェクトを実施した。地域の交流を促進するとともに、学生が地域を知る契機とした。(2018) ・愛知大学、岡崎女子短期大学と連携し障がい者社会参加支援事業実行委員会の会議に参加してもらい、草の根フェスティバルへの協力要請をした。(2019) <p>【環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知立東高校と、特定外来生物(オオキンケイギク)の駆除活動を協働実施(2019) <p>【経済課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生(山本学園、知立高校)に対し、よいとこ祭りのボランティア参加を依頼(2015~2019) <p>【文化課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知立高校生により絵本の読み聞かせをする「絵本の時間スペシャル」を実施(2015~2017) ・知立東高校生により3、4か月月に絵本の読み聞かせ等をする「ブックスタートボランティア体験」を実施(2015~2019) ・知立高校生による「知立高校生版ビブリオバトル」を実施(2017~2019) ・小学生の体験学習や中学生、高校生の職場体験の受入れ(2018~2019) ・愛知大学と図書館の相互利用(2017~2019) 	-
伝統文化等を活用したシビックプライドの醸成	文化課	-	-	-	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ無形文化遺産の登録申請を実施(2015) ・「知立の山車文楽とからくり」ユネスコ無形文化遺産に登録(2016) ・歴史文化基本構想の策定(2017) ・「知立のからくり」海外公演支援(2017) ・「知立の山車文楽」海外公演支援(2018) ・文化会館展示用の山車幕の復元新調、文楽上演(2018) ・池鯉鮒宿並図の新規購入、展示公開(2018) ・義太夫お試し教室の実施(2017~2019) ・秋の山車文楽公演(2019) 	-
	学校教育課	-	-	-	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・知立小・ハツ田小にて山車文楽の体験学習を実施(2015) ・知立中学校の希望者を対象に伝統文化出張講座を実施(2016) ・地域の方の指導を受け、山車文楽の学習を知立中学校で実施(2017~2018) 	-

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

基本目標3:若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	基本目標の評価
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度			
合計特殊出生率	1.79(2008～2012)						1.8(2030年までに)	

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度				
若年男女の出会いの場の創出	企画政策課	-	-	-	-	-	-	-	2016 ・知立De街コン「ドン!と恋」を実施。 <参加者数> 男女共に30名 計60名 2017 ・婚活イベントを2回、恋愛スキルアップ等を図るセミナーを1回実施。 <延べ参加者数> 婚活イベント:男性40名、女性39名 計79名 セミナー:男性23名、女性21名 計44名 2018 ・莓狩りのできる体験型の婚活イベントを開催し、新たに第3希望までカップリングする仕組みを導入。 <参加者数> 男性18名、女性19名 計37名 <カップリング数> 6組	-	
待機児童の解消	子ども課	待機児童	-	5名 (2015年4月1日現在)	0 (2016年4月1日現在)	25名 (2017年4月1日現在)	28名 (2018年4月1日現在)	19名 (2019年4月1日現在)	0名	・来迎寺保育園の保育室を拡張し、受入れ枠を増加(2015) ・知立市教育・保育施設等再配置計画策定部会において、対応策の検討(2016～2018) ・一時保育の実施圏を集約することにより、通常の入所枠を9名増員(2018) ・上重原保育園の園舎増築 26名増、逢妻保育園幼児縮小させ乳児12名増(2019)	D
女性管理職の増加	総務課	-	-	-	-	-	-	-	-	・女性活躍推進法に基づく知立市特定事業主行動計画を策定(計画期間:2016.4.1～2021.3.31)。 <2015.4.1時点女性管理職割合>24.0%(2015) ・女性職員を対象とした内部研修・派遣研修の実施(2016～2018) ・育児休業等の制度充実にかかる例規の整備(2016～2018)	-
少人数学級の拡充	学校教育課	少人数学級の全小中学校全学年での実施	-	66%	78%	78%	83%	75%	100%	・少人数学級を小学校5年生まで拡充(2015) ・少人数学級を小学校6年生まで拡充(2016) ・教員や支援補助員等を必要に応じて配置(2015～2019)	B
ファミリー・サポート・センター事業の拡充	子ども課	会員数	-	651人	674人	590人	336人	444人	700人	・援助会員になるための講座を年2回開催(2015～2019) ・よりよい援助のためのスキルアップ講習会を開催(2015～2019) ・提供会員になるための講習会を年3回開催(2016～2019) ・新規依頼会員に、ファミリー・サポート・センター事業の現状を丁寧に説明(2016～2019) ・国の方針により、年1回の会員の更新を行ったため、会員数が減少(2017) ・交流会を広報にて募集し参加を呼びかけ、援助会員増加に努めた。(2018) ・提供会員増加の為、ポスター100枚、ちらし200枚作成し、市役所をはじめ、町内会掲示板等に掲示(2018)	C
子育て支援ポータルサイトの開設	子ども課	-	-	-	-	-	-	-	-	・2016年2月の市公式ホームページの全面リニューアルに際し、「知立市子育て情報ページ」を作成し、運用を開始(2015) ・ホームページの充実にも努めた。(2016～2018)	-

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績	目標値	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度		
妊娠期からの切れ目のない支援の拡充	健康増進課	—	—	—	—	—	—	—	—	2015 ・母子手帳交付時面接準備 ・市内小児科、産婦人科、助産院等への事業周知 2016 ・妊娠期からの切れ目のない支援のため、にじいろニコニコ事業を実施 <内訳> ・妊娠届出時に個々に合わせたマタニティプラン作成 ・おめでとう2週間電話 ・妊婦・新生児・低体重児訪問 ・おっぱい相談 ・こんにちは赤ちゃん訪問 2017 ・母子保健支援相談員(母子保健コーディネーター)専任2名配置 ・産後ケア事業 ・産後家事援助事業助成 2018～2019 ・妊娠届出時より母子保健コーディネーターによる面談、個別支援計画の作成、おめでとう2週間電話やおっぱい相談等の相談事業を実施 ・産後ケアや産後家事援助事業への助成を実施 ・医療機関や子ども課等の関係機関との連携による支援を実施	—
	子ども課	—	—	—	—	—	—	—	—	・基本型利用者支援事業における利用者支援専門員(通称:子育て支援コーディネーター)の配置を検討(2016) ・基本型利用者支援事業における利用者支援専門員(通称:子育て支援コーディネーター)を配置(2017～2019) ・母子保健コーディネーターから紹介された親子のモニタリングをしつつ、保護者等からの相談に応じている。事業の周知を図るため、PRカードを作成(2018～2019)	—
放課後児童クラブの拡充等	子ども課	放課後児童クラブの利用対象:小学校5・6年生まで拡充	—	小学校4年生まで	小学校4年生まで	100%	100%	100%	100%	・2017年度から利用対象を小学校5・6年生まで拡大する内容を含む知立市児童クラブの実施に関する条例を制定(2015) ・2017年度からの利用対象拡充(小学校5・6年生まで)に向けた、利用申請受付の実施(2016) ・放課後児童クラブの利用対象を小学校5・6年生まで拡充(2017) ・児童クラブの利用時間を30分延長し、19時までとした。(2018)	A
	学校教育課	—	—	—	—	—	—	—	—	・知立小学校、来迎寺小学校において、放課後児童クラブとの連携について検討(2016) ・来迎寺小学校にて、放課後子ども教室と児童クラブが使える施設が建設された。(2017) ・安全性確保の為、5～6年生の登録を見合わせ、対象を1年～4年生とした。(2019)	—

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績	目標値	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度		
寡婦(夫)控除のみなし適用の実施	各課	—	—	—	—	—	—	—	—	<p>【福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当の支給を制限する場合の所得の額の計算方法においてみなし寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2018～2019) ・障害児入所給付費、障害児入所医療費等負担金及び障害者自立支援給付費負担金における利用者負担額の決定において、みなし寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2018～2019) <p>【子ども課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育料に適用するため2016年3月議会に「知立市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の一部を改正する条例」を提出(2015) ・2016年4月から保育料及び私立幼稚園就園奨励費補助金の算定に寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2016～2019) ・母子生活支援施設及び助産施設への入所負担金における利用者負担額の決定において、寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2019) ・母子・父子自立支援給付金の補助金額の算定に寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2018～2019) ・児童手当、児童扶養手当の給付額の算定に寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2018～2019) <p>【長寿介護課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知立市老人福祉法第28条の規定による費用徴収額の決定において、みなし寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2018～2019) <p>【国保医療課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育医療給付事業において、徴収金額の算定時に寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2018～2019) <p>【健康増進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子栄養食品支給事業において、2016年4月1日より支給申請の審査にあたり寡婦(夫)控除のみなし適用を実施(2016～2019) <p>【建築課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅法施行令の一部改正を実施(2015～2016) ・“公営住宅法施行令第1条第3号ホを改正し、非婚の母又は父について、公営住宅の入居者の収入算定上、寡婦(寡夫)控除の対象とすることとする。” 公布:2015年10月16日 施行:2016年10月1日 ・家賃計算時の収入額算定ではすべての該当世帯での適用を実施(2017～2019) 	—

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

基本目標4:時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

数値目標	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	基本目標の評価
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度			
いくつになっても安心して暮らせるまちだと思ふ人の割合	33.5%(2013年)				38.1%(2019年)	38.1%(2019年)	50%(2019年)	B

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度				
ミニバスの近隣市乗り入れの強化	まちづくり課	-	-	-	-	-	-	-	・三河八橋駅、東刈谷駅、野田新町駅への乗り入れを継続(2015~2019)	-	
ミニバスのインフラ整備に合わせたコース等見直し	まちづくり課	-	-	-	-	-	-	-	・利便性向上に向けて、ベンチの設置、乗入れ口工事を実施(2015~2019) ・2017年10月にミニバスのダイヤ改正を実施(2017) ・2019年10月のダイヤ改正に向け、事業者及び公共交通委員と協議を進めた。(2018) ・2019年10月にミニバスのダイヤ改正を実施(2019)	-	
空き家対策の推進	建築課	-	-	-	-	-	-	-	2015 ・空家対策会議を開催し関係各課の連携強化 2016 ・空家実態調査を実施し市内の空家の実態を把握した。 2017 ・空家等対策計画を策定 2018 ・宅建協会による不動産・空家無料相談会の開催 ・空家対策セミナー・個別相談会の開催 ・シルバー人材センターと空家管理に関する協定を締結 ・危険空家解体促進費補助の実施 ・空家等の所有者に対する周知 ・適切な管理が行われていない空家への指導 ・最小限の緊急安全措置のための「知立市空家等の適切な管理に関する条例」の制定 2019 ・宅建協会による不動産・空家無料相談会の開催 ・空家個別相談会の開催 ・危険空家解体促進費補助の実施 ・空家等の所有者に対する周知 ・適切な管理が行われていない空家への指導 ・「知立市空家等の適切な管理に関する条例」に基づく緊急安全措置の実施 ・空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく特定空家等の認定	-	
公共施設配置等の適正化	財務課	公共施設等総合管理計画の策定	-	30%	100%	100%	100%	100%	100%	2015 ・インフラ資産の整理 ・今後40年間の更新費用の試算 2016 ・公共施設等マネジメント委員会の設置 ・公共施設等総合管理計画の策定 2017 ・空家対策計画を策定 ・施設カルテの充実 ・施設使用エネルギーの調達先の見直し 2018 ・公共施設保全計画の見直し ・道路照明灯等のLED化 ・知立市エコプランの改訂と省エネ設備導入の検討 ・施設使用エネルギーの調達先の見直し ・衣東5市での連絡会議を発足 2019 ・公共施設保全計画改訂版の策定 ・知立市エコプラン改訂版の策定 ・庁舎、公民館、文化会館における省エネ設備導入の詳細設計 ・施設使用エネルギーの調達先の見直し	A

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度				
地域包括ケアの推進	長寿介護課	-	-	-	-	-	-	-	2015 ・在宅医療・介護連携:刈谷医師会在宅医療サポートセンターと連携しアンケート調査実施 ・認知症施策推進事業:認知症カフェ開催(年2回)、家族交流会開催(月1回)、認知症サポーター養成 ・生活支援体制整備事業:2016年1月研究会設置、1月、3月と2回会議開催 ・地域ケア会議推進事業:地域ケア会議開催(月2回) 2016 ・包括ケアシステムの軸となる医療介護の連携体制の構築のため、在宅医療介護連携推進協議体を設置し、多職種連携体制を構築 ・生活支援体制整備研究会を5回開催 2017 ・在宅医療・介護連携推進事業としてチラシを作成し、市民へ周知を実施開始 ・医療介護職の連携ツールとしてICT(情報通信技術)を導入 ・地域の介護予防教室の場として、まちかど運動教室を開始 2018 ・医療介護職の連携ツールとしてICT(情報通信技術、えんjoyネット)を導入 ・地域の介護予防教室の場として、まちかど運動教室を7地区で実施(246回開催) 2019 ・在宅医療・介護連携推進協議会の開催(2回) ・生活支援等サービス協議会の開催(3回) ・認知症ボランティア(オレンジメイト)の育成(7人 合計20人) ・まちかど運動教室の拡充(12地区、450回) ・高齢者等を支える地域づくり協定事業所(4事業所 合計52事業所)	-	
効率的な都市基盤強化の推進	都市計画課	-	-	-	-	-	-	-	・都市構造評価検討委員会設置(2015) ・都市構造評価検討(2015) ・立地適正化計画(都市機能誘導に関する事項)の策定(2016) ・立地適正化計画(居住誘導区域に関する事項等)の策定(2017) ・立地適正化計画の運用(2018)	-	
ソーシャルキャピタルの蓄積と健康づくりの推進	各課	-	-	-	-	-	-	-	【福祉課】 ・住民同士の支え合い、顔の見える関係作り促進のための住民会議「昭和未来会議」の定期開催(2016~2017) ・昭和未来会議から派生した取り組みを具体化するためのプロジェクトミーティングの随時開催(2016) ・昭和未来会議における地域の将来像を実現するためのアクションプロジェクトの実施支援(2017~2018) 住民同士の支え合い、顔の見える関係作り促進のための住民会議「昭和未来会議」を開催するための運営協議会を設置(2018~2019) 【健康増進課】 ・健康ボランティア 活動の支援(2015~2019) ・食生活改善推進員 活動の支援(2015~2016) ・知立市食ともの会 活動支援(2017~2019) ・知立市食ともの会 養成(2018) ・健康推進員 活動の支援(2015~2019) 【都市計画課】 ・散歩みちの清掃や巡視活動を行う「散歩みち協議会」の定期開催(2016~2019) ・市民参加のイベントとして「わくわくウォーキング」を11月に開催(2016~2019) ・「新日本歩道道紀行100選」に選ばれた知立神社から無量寿寺までのルートを紹介する看板を知立神社に設置(2016) ・「新日本歩道道紀行100選」に選ばれた知立神社から無量寿寺までのルートを紹介する看板を無量寿寺に設置(2017) ・「新日本歩道道紀行100選」に選ばれた知立神社から無量寿寺までのルートを紹介する看板を松並木沿線道に設置(2018) 【生涯学習スポーツ課】 ・各種講座の開催(2016~2019) ・自主講座活動の支援(2016~2019) ・イベントの開催(2016~2019) ・社会教育団体への支援(2016~2019)	-	

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度				
生涯学習の推進	生涯学習スポーツ課	—	—	—	—	—	—	—	・既存生涯学習推進計画の内容確認(2017) ・既存生涯学習推進計画の内容確認と計画策定のための事前調査(2018～2019)	—	
消防団の充実	安心安全課	—	—	—	—	—	—	—	・機能別消防団員の定例会議の実施(2015～2019) ・普通救命講習の実施(2015～2019) ・災害協定市への団員派遣による訓練参加(2015～2018) ・知立市総合防災訓練を始めとする消防行事への参加(2015～2019)	—	
自助・共助・公助の息づくまちづくりの推進	各課	—	—	—	—	—	—	—	【協働推進課】 ・市民協働のまちづくりを推進するため、市民活動団体が行うまちづくり提案事業に対して補助を行う「知立市輝くまちづくり提案事業補助金」の交付(2016～2019) ・市民協働のまちづくりを推進するため、団体や個人が実施する知立市のまちづくりを推進する公益的な事業における広報活動を支援する「知立市まちづくり推進事業支援制度」を新設(2019) 【企画政策課】 ・知立市制50周年事業準備委員会において、市民や各種団体代表者等を協働して、事業の企画・立案を行った。(2018) ・知立市制50周年事業実行委員会において、市民や各種団体代表者等を協働して、各部会に分かれ、事業の実施準備を行った。(2019) 【安心安全課】 ・各町内の自主防災会活動支援(講演会、リーダー研修等)により自助・共助の推進(2016～2019) ・防災ラジオや家具転倒防止金具配布、メール配信による公助の実施(2016～2019) 【福祉課】 ・住民同士の支え合い、顔の見える関係作り促進のための住民会議「昭和未来会議」の定期開催(2016～2017) ・昭和未来会議から派生した取り組みを具体化するためのプロジェクトミーティングの随時開催(2016～2017) ・住民同士の支え合い、顔の見える関係作り促進のための住民会議「昭和未来会議」を開催するための運営協議会を設置した(2018) ・昭和未来会議における地域の将来像を実現するためのアクションプロジェクトの実施、支援をした(2018～2019) 【環境課】 ・犬のフン放置に対して行うイエローカード作戦への支援(2016～2019) ・環境美化推進員が環境美化活動を行う際に必要な資材等を提供する要綱の整備及び支援(2016～2019)	—	
広域行政・広域連携の推進	企画政策課	衣浦定住自立圏共生ビジョンの策定	—	0%	100%	100%	100%	100%	100%	・現行ビジョンの評価(2015) ・新ビジョンの策定に向けた会議の開催(2015～2016) ・新ビジョンの策定(2016) ・ビジョンに記載された事業実施のため、関係各課及び中心市である刈谷市との連携を密に行なった(2017～2018) ・地方創生推進交付金を活用し、衣浦定住自立圏域医療連携ネットワークシステムを更新した。(2017)	A
		衣浦東部広域行政圏計画の策定	—	100%	100%	100%	100%	100%	100%	・衣浦東部広域連携推進ビジョン(第4次衣浦東部広域行政圏計画)の策定(2015) ・広域連携先進地の視察(2016～2018)	A
	安心安全課	西三河災害時相互応援協定の作成	—	100%	100%	100%	100%	100%	100%	・西三河防災減災連携研究会及びプロジェクトチームの実施(2015～2019) ・名古屋大学と西三河9市1町とのSIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の実施(2015) ・災害協定市との防災訓練等を通じた相互交流(2016) ・災害協定市との防災訓練等を通じた相互交流(総合防災訓練にて避難所運営訓練の連携を図り、実施)(2017～2019)	A
	まちづくり課	—	—	—	—	—	—	—	・定住自立圏内における各市町主要施設を結ぶバス路線の創設を検討(2015～2016) ・接続点において、各市町とバスの乗入れについて連携を取った。(2017～2018)	—	

(第1期)知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 総括評価報告

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	実績				実績 2019年度	目標値 2019年度	5年間の取組内容	評価
				2015年度	2016年度	2017年度	2018年度				
広域行政・広域連携の推進	協働推進課	-	-	-	-	-	-	-	・つながるねつホームページ検索機能の強化(2015) ・つながるねつPRイベントの開催(2016) ・衣浦定住自立圏市民活動サイト「つながるねつ」のPRイベントの開催(2017~2019)	-	
	経済課	-	-	-	-	-	-	-	・西三河広域観光推進協議会設立(2015~2019) ・観光情報発信システム(西三河ぐるっとナビ)の開設、実施(2015~2019) ・衣浦定住自立圏観光分野事業(連携イベント開催事業、かきつばたPR事業)(2015~2016) ・山車を核とした観光ネットワークでの観光PR事業(2017~2019) ・愛知県街道観光推進協議会(2019)	-	
	健康増進課	-	-	-	-	-	-	-	・かかりつけ医普及のためパンフレットを作成、配布(2015) ・地域医療連携ネットワーク事業(2016~2019) ・医療関係者等連携強化事業(2016~2017) ・医療・介護関係者等連携強化事業(2018~2019)	-	
	学校教育課	-	-	-	-	-	-	-	・知立市内の小中学校では適切な支援・指導が困難で特別な支援が必要な児童生徒が通学できるよう、2018年度に開校した刈谷市立特別支援学校に負担金を支払った。(2018~2019)	-	